

# CONTENTS

---

巻頭言 ナイチンゲール誓詞とヒポクラテスの誓い

(臨床看護学講座 石川 操)

雑誌の動き

CINAHL (看護関係の文献データベース) が利用開始

文献検索ガイダンスのご案内

学術情報センターの新サービス紹介

図表 (統計) で見る図書館サービス

新着図書案内

編集後記

# ナイチンゲール誓詞とヒポクラテスの誓い

臨床看護学講座 石川 操

戦後、日本の多くの看護学校で行われた戴帽式で看護学生が誓いの言葉として誓ってきたものに「ナイチンゲール誓詞」がある。このナイチンゲール誓詞は1893年にアメリカ合衆国デトロイト州のハーパー病院（Harper Hospital）看護婦学校の監督であったMrs. Gretterがナイチンゲールに敬意を表して、「ヒポクラテスの誓い」を参考にして作成し、自分の学校を卒業して行く看護婦に読み聞かせ、誓わせたものとされている。以後、100余年多くの看護婦たちに口ずさまれて今日に至っている。

Mrs. Gretterが参考にしたという「ヒポクラテスの誓い」は紀元前3世紀あたりから今日に至るまで2千数百年にわたり医学徒に伝達されている。ナイチンゲール誓詞もヒポクラテスの誓いも共に看護婦や医師としての倫理を己れに誓うものである。

ナイチンゲール誓詞はヒポクラテスの誓いの何を参考にして作られたのであろうか。

Mrs. Gretterが参考にしたと思われる点は、一つは神の前に厳かに誓いの内容の実践を誓う点である。第二は職業家として患者に為すべきことと、為してはならぬこと；

純潔と忠実を旨として人生を送る

務めにあたって誠の心を尽くす

すべて害のあるもの、毒あるものを絶ち、致死薬（悪しき薬 harmful drug）を用いることをしない

職業上見聞し、知り得た人の私生活を他言しない

などである。

ナイチンゲール誓詞独自の内容としては「力の限りわが任務の標準(standard)を高くするよう努めること」と「心より医師を助け、わが手に託された人々の幸のために身を捧げる」などが謳われている。

今日、医学の発展や、看護の機能や役割拡大及び看護概念の変化などによって、ヒポクラテスの誓いもナイチンゲール誓詞も時代にそぐわない内容や追加したいこともあると思うが、これらに流れている本質（医療者としての態度）は今日も医療に携わる者にとって生き生きと脈打っている。それ故、現在までこれらの誓いが受け継がれているのであろう。

患者に接するにあたって、力の限り誠の心を尽くすことは医の倫理の原点である。看護そのものの原点であるとも言える。

紙面の都合で、ヒポクラテスの誓いの全文を載せることができず、わかりにくい点があると思うが、図書館の裏にある「ヒポクラテスの木」と図書館所蔵「ヒポクラテス全集」に目がゆき、このような巻頭言を書く気になった。

ついでながら、ヒポクラテスの誓いは『「ヒポクラテス全集」の第壱編 宣誓』にあるが、ヒポクラテスの手によるものではなく、ヒポクラテス以前に、神殿の権威とは無関係に、つまり宗教的医療行為から独立し、自由診療に従事していた医者たちの誓い「アスクレピアド（医神アスクレピオスの神殿）の誓い」が、後にヒポクラテスの名を冠して「ヒポクラテスの誓い」となったというのもナイチンゲール誓詞と共通するところがあって面白い。

< 参考 >

## Nightingale Pledge

I solemnly pledge myself before God and in the presence of this assembly to pass my life in purity and to practice my profession faithfully.

I will abstain from whatever is deleterious and mischievous, and will not take or knowingly administer any harmful drug. I will do all in my power to maintain and elevate the standard of my profession, and will hold in confidence all personal matters committed to my keeping, and all family affairs coming to my knowledge in the practice of my calling.

With loyalty will I endeavour to aid the physician in his work and devote myself to the welfare of those committed to my care.

## ナイチンゲール誓詞

われはここに集いたる人々の前に厳かに神に誓わむ  
わが生涯を清く過ごし、わが任務を忠実に尽くさむことを。  
われはすべて毒あるもの 害あるものを絶ち、  
悪しき薬を用いることなく、また知りつつこれをすすめざるべし。  
われはわが力のかぎり わが任務の標準を高くせんことを努むべし  
わが任務にあたりて 取り扱える人々の私事のすべて、  
わが知り得たる一家の内事のすべて われはひとに漏らさざるべし。  
われは心より医師を助け、わが手に託されたる人々の幸のために身を捧げむ。



## 雑誌の動き

新規

Journal of infection and chemotherapy v. 1 (1995) 図書館  
(日本化学療法学会雑誌の欧文誌として発刊)

誌名変更

CMLS: Cellular and molecular life sciences v. 53 (1997) 図書館  
Formerly: Experientia

Journal of Society of Pediatric Nurses: JSPM. 1 (1996)

Formerly: Maternal-child nursing journal - v.24(1) (1996) 図書館  
臨床看護学

Parasitology international v. 46 (1997) - 図書館  
Formerly 寄生虫学雑誌

## CINAHL (看護関係の文献データベース) が利用開始

CINAHL (Cumulative Index to Nursing & Allied Health Literature) が図書館のコンピュータで検索が可能になりました。CINAHLは、Glandele Adventist Medical Center 発行の看護関係のデータベースで、300種以上の看護および保健関連分野の雑誌と Index Medicus 誌に収録された生物医学関係誌約2,600誌を対象にしています。その他、単行本・パンフレット等も収録しています。収録誌には英語の文献だけで日本の文献は入っていません。収録範囲は1982年から現在までです。ご利用をお待ちしています。

### 文献検索ガイダンスのご案内

下記日程でMEDLINE、CINAHL等の初心者を対象として検索ガイダンスを予定しています。図書館カウンターで申込を受け付けています。

(6月13日締切、内2110)

第1回	17日(火)	9:30~10:15
第2回	17日(火)	13:30~14:15
第3回	19日(木)	9:30~10:15
第4回	19日(木)	13:30~14:15
第5回	25日(水)	9:30~10:15
第6回	25日(水)	13:30~14:15

## 学術情報センターの新サービス紹介

学術情報センターがNACSIS Webcat (全国大学図書館等所蔵の図書・雑誌をWorld Wide Web上で検索するシステム)のサービスを試験的に開始しました。

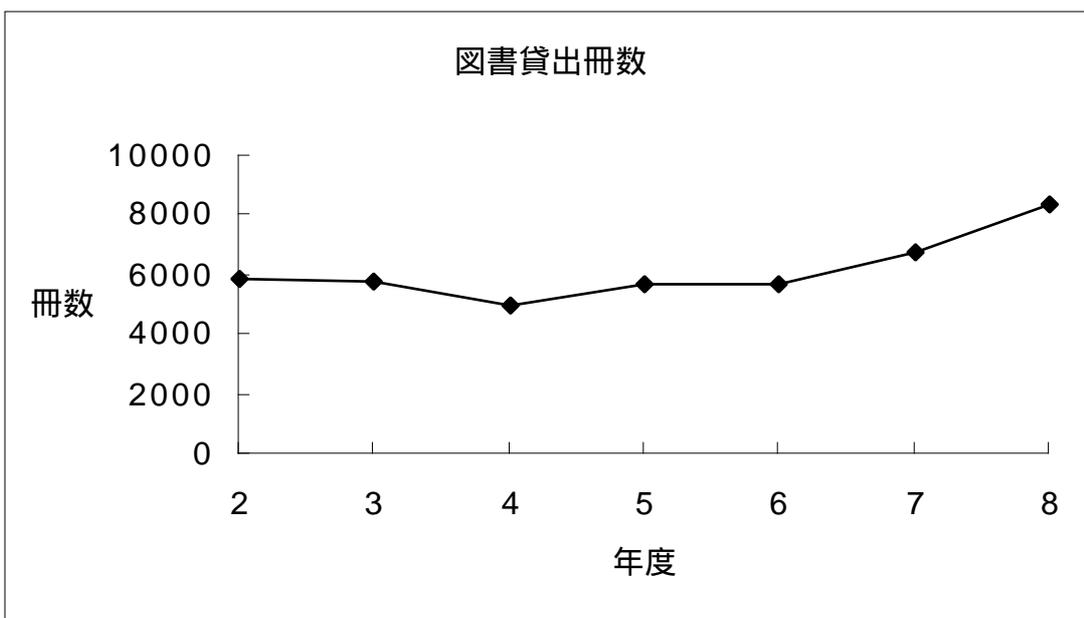
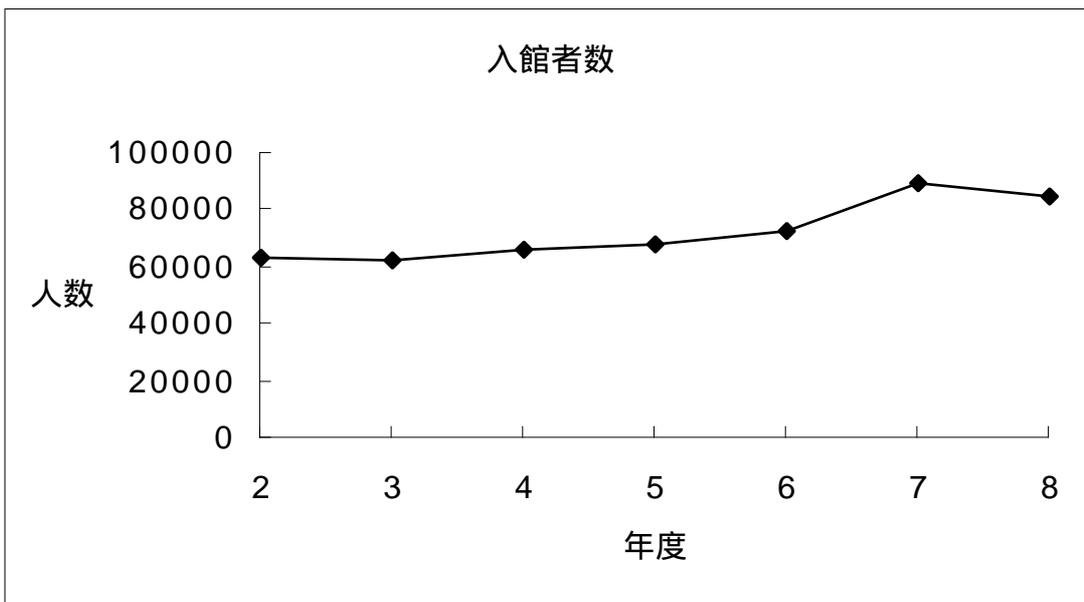
このシステムの特徴は以下のとおりです。

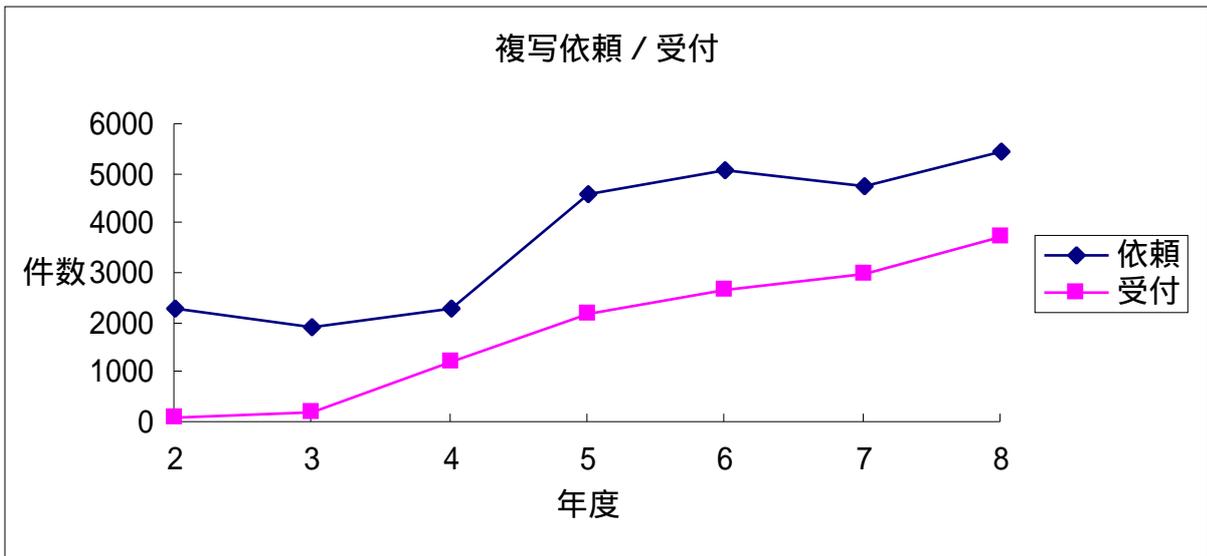
- (1) 検索値を入力するだけで、後はマウスで見たい情報をクリックするだけの簡単操作です。
- (2) キーワードは漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字で指定可能です。
- (3) 24時間、土日サービスします。
- (4) インターネットを利用できる人なら誰でも利用できます。
- (5) 最新のデータを検索できます。

URLは、<http://webcat.nacsis.ac.jp/>です。(図書館ホームページにもリンクしました)  
(学術情報センター『オンライン・システムニュースレター』No.58. 1997. 3. 10より)

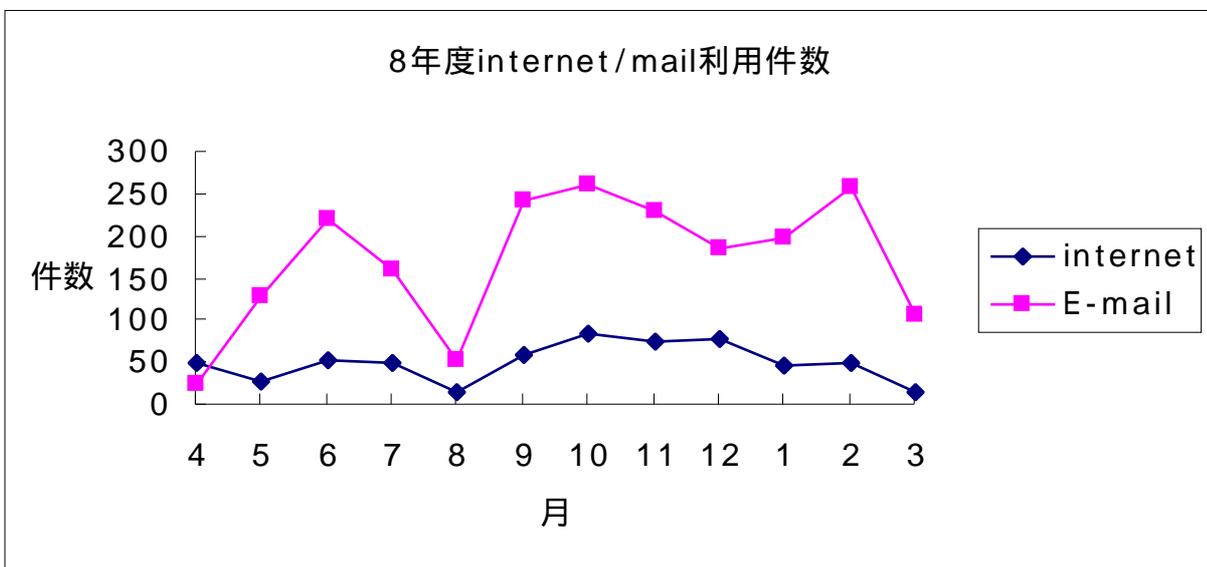
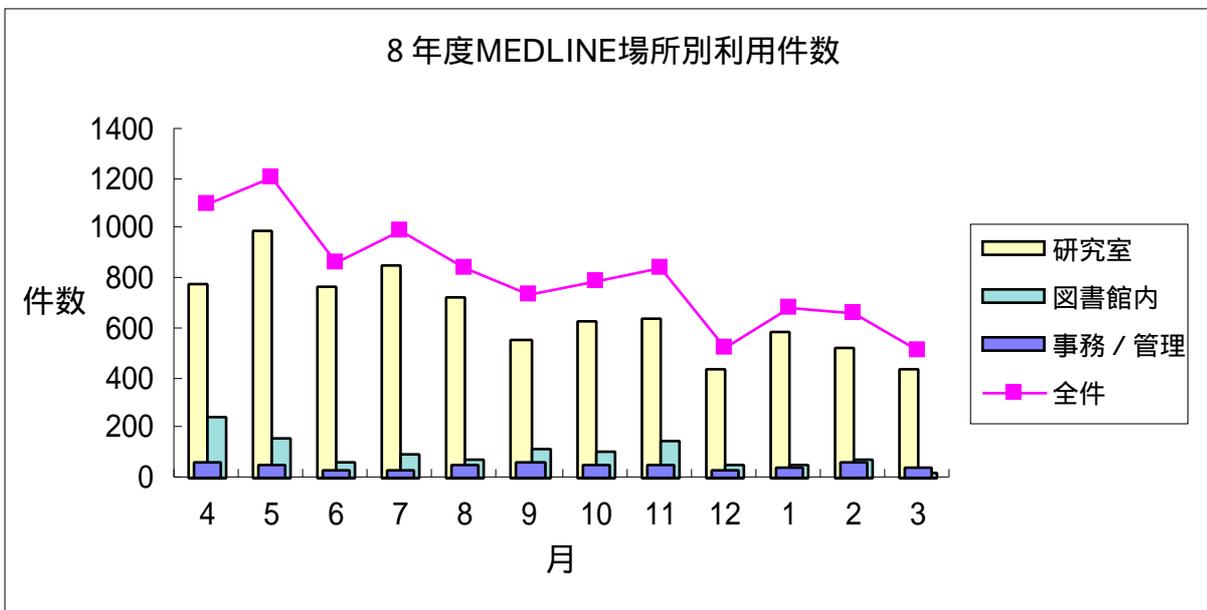
## 図表（統計）で見る図書館サービス

平成8年度末現在で、過去7年間（MEDLINE, Internet, Mail は、8年度のみ）の利用の動向についてグラフに表わしました。これらの表から図書館の利用が年度ごとに増加していることがわかります。なお、入館者数については、グラフでは下がっていますが、工事等のための休館日を考慮すると、8年度1日あたりの入館者数は、7年度とほぼ同じです。





複写受付：学外の図書館から依頼された文献を本学図書館から複写・送付  
 複写依頼：本学図書館から学外図書館へ文献複写を依頼



## 編集後記

先日、98年度政府予算について、公共事業費を対前年度比-7%とし、社会保障費の自然増分を圧縮する等により、一般歳出を前年度比マイナスとする政府方針が発表されました。

今年度でもかなり厳しい状況ですが、さらに厳しくなるのはまちがいないようです。

また、行政改革に関連して、定員削減だけでなく、国立大学の民営化、独立機関化なども検討の対象とされています。

このような状況のなかで、図書館のサービスをいかに充実させていくか、新しい発想が求められています。 (S.R.)



編集 / 発行	山梨医科大学附属図書館			
<TEL> 直通	73-6732	情報管理係	内2108	
	図書課長	内2106	情報サービス係	内2109
	総務係	内2107	カウンター	内2110